

日本郵船株式會社之旗ヲ捲來ノ屬員ヲ編制度ヲ改正シ定月三十一日
ヨリ實施シタルカ之ニ對シ一部屬員間ニハ改定ト稱シ前々樹裁
中ヨリシカ突如昨日午前十時頃在港郵船乘組ノ近藤
止一外五名ハ左衛門廣渡支之治之妻ト安藤副長^{（父）}之會見ニ
別記ノ如キ要約書ヲ提出シタルカ即座ニ拒絶セラルルニ至レル
其ノ内容凡記ノ通りニ有リ

記

一 定月三十一日會社ヨリ別記ノ如キ撤備制度改正ノ發表セラル
ルニ屬員協會開會ニ於テハ改正ニ要矣ヲ採擷シテ右會
員^{（父）}之配布シタル為メ會員中ノ一部ニ撤改正規定ニ據リテ的改
憲制度ナリト不逞ヲ懷キ信實協會並ニ日本海員組合ニ
之ヲ反對運動ヲ起シ後日ヨリ回ラレト策動シタルニ由リ伊其

該改正ハ他會社ニ比較シ尚優越ト認マラルカアリ決シテ急果ナル
以テ之ニ非ス寧ろ從來ノ規定ニ从テ不逞分子ヲ助成セ
シル所アリ改正ハ通商ナルモノト認ムルノ理由ニテ反對ニ思ハサル
概ナリト謂フ

茲ニ能テ本會分子ハ海員刷新組合ニ應援ヲ依頼セル所ナリ
ルカ元來刷新會ハ日本海員組合ニ對シ及濟リ懷キ事毎ニ从
テ行動 出テタル關係上該回數ノ動搖ハ攻撃好機會ナリトシ
テ先ヨリ海刷新會員久保彌太郎等ニ謀慮ト爲リ市井不表
斯クシテハ海員下宿靜岡屋ニ會合ニ運動方針ニ密議ヲ凝ラ
シタル結果 改定復旧及共ニ他ノ改善運動ハ先ヨリ屬員協會
ヲ動カシ更ニ日本海員組合ヲ激刺セシムル計畫ニ在リト稱シ在港
郵船乘組五艘乘組員ヲ組織履歷簿印ヲ取リ手紙面